



# あめのひさんぽ♪



7月11日(木)  
たんぽぽ組

梅雨に入り、雨の日が続いています。「今日も朝からポツポツって雨降ってるね～。でも、みんなカッパ持ってきているし、それ着てお散歩しに行ってみる？」と子どもたちに聞いてみました。すると、目を輝かせ「やった～！行きたい！」「カッパ持ってきたよ!!」「びちゃびちゃになるかな～？」と散歩に行く気満々で、準備に取りかかりましたよ。雨の日の散歩で気を付けることや、どんなことに目的をもっていくかを話してから行きました。

雨の音やにおいを感じながら散歩しようね

雨って冷たいかな？  
あったかいかな？

雨で滑りやすくなっている所があるから転ばないように気を付けて歩いていよ

いろんなところで  
“あめ”を発見！



外に出るとポツポツと少しの雨。手のひらを上に向け「雨つめたいわ～」「なんかいいにおいする」と、雨を感じていました。また駐車場や園庭に大きな水たまりがあり、「入ってもいい？」とワクワクした表情をする子どもたち。「びちゃびちゃって音するよ～」と水たまりの中を歩いていましたよ。



発見!!



発見!!

平らな石の表と裏の色が違うことに気付いた A くん。  
A「せんせ～これ見て！色違うよ」  
保「ほんとだ！何で色違うのかな？」  
A「こっちは雨でぬれたから黒になって～  
こっちは雨に濡れてないから白なんやよ」  
と教えてくれました。

散歩の途中でネコジャラシ(エノコログサ)をみつけたMちゃん。  
水たまりにちょんちょんと付けて遊んでいました。すると…  
M「ね～せんせい！みどりになった！」  
保「何色から緑になったん？」  
M「薄いみどりやったのに、水たまりにちょんちょんってしたら緑になった!!」

“雨”に濡れると色が変わること気づいていました。雨ふり散歩を通して、この時期だからこそ外に出る事で、いつもと違った新しい発見や体験ができました。これからも自然に興味・関心が持てるような活動を取り入れていき、様々な発見をして楽しんでいきたいと思ひます。